



県央

本社編集局
さいたま市北区吉野町 2-282-3
TEL 048-795-9161
FAX 048-653-9040

緊張した面持で多ヶ谷量長から感謝状を受け取る細越君(杉戸署)

円(当日3300円)。
予約と問い合わせは、同劇団
☎048・2522・0551

のある家」 25日午後7時半・
28日午後3時・29日午後7時半
・30日午後1時▽Bプログラム
時・7月1日午後3時

段位取得に意欲

大宮区で「家で振る舞う」目標に そば打ち教室

さいたま市大宮区吉敷町のJRさいたま新都心駅近くで、一般人を対象にした「そば打ち教室」が開かれている。「伝統食文化」とも言われるそばを専門店で食べるだけでなく、家庭でも味わいたいと、そば打ちを趣味にしたいという人が多く受講するという。そば打ちの技術を競う「段位認定制度」があるのも、受講者の意欲をかきたてている。

教室は、そば好きの人たちが集まる任意団体「さいたま蕎麦打ち倶楽部」が主催し、今年で8年目。全6回のコースで、そばの打ち方のほか、そば料理の作り方などを講義している。通っているのは、初心者から上級者までさまざま。さいたま市中央区の会社員金子清さん(60)は、「おいしいそばを作りたい」と教室に通い始めて3年目。最初はうまくできなかつ



そば打ちに挑戦する受講生たち—さいたま市大宮区吉敷町

たが、「6回目くらいからものになってきた」という。同市浦和区の会社員鈴木淳夫さん(59)は、学んだそば打ちを自宅でも

実践。「知り合いや親戚に振る舞うと喜ばれる。自分で打った麺が切れずに、一本につながるのが醍醐味(だいごみ)ですね」。今月16日に開かれた教室には、頭の手ぬぐい、腰に前掛け姿の受講生ら20人近くが参加。講師たちが見守る中、直径50センチを超える大きな鉢の中でそば粉と中力粉を混ぜたり、大きな包丁で生地を切ったりしていった。教室でそば打ちを学んだ人には、「腕試し」の機会もある。全国組織の「全国麺類文化地域間交流推進協議会」が定期的に、そば打ちの技術を評価する「段位認定会」を実施。初段から5段までを目指して、多くの人が参加している。教室を主催する同倶楽部名誉会長の阿部成男さん(65)は「湿度が高いと水を少なくするなど、そば打ちは日によって違い、完璧といのがなかなかない。何度か続けて技術を習得してもらい、家庭でもそばを楽しんでもらえれば」と話していた。教室は全6回。初心者1万8千円、中級者2万1千円。問い合わせは、同倶楽部(☎048・644・4466)へ。

(中島和哉)

た放射線物質の検査について、いずれも不検出だったと発表した。

検査は彦郷小、幸房小、高州小の3校で、新たに水を張ったプールから採水し、6月1日に民間検査機関のゲルマニウム半



人形パネル展で 会館着工へPR

岩槻区

「岩槻人形会館」(仮称)の開設準備を進めているさいたま市は7月1日まで、同館で展示予定の人形パネル展を同市岩槻区の岩槻郷土資料館2階展示室で開催している。展示しているのは、市所蔵の日本画家・故西澤笛曲コレクションの一部で、雛(ひな)人形をはじめとした名品約20点の写真パネル。古典美の人形(御所人形、奈良人形)、節句の人形、郷土の人形(伏見人形)、世界の人形、創作人形(久保佐四郎作・矢の根)など。

岩槻人形会館は前年度に着工される予定だったが、施設内容などを地元団体と協議するため



2年間着工を延期は開設機運を盛りPRイベントを展覧パネル展について

のレトロな建物の人形の写真を鑑賞したい」としている。開館時間は午前4時半。入場無料。

老舗酒井の
清酒
茶舗
浦和

郷土資料館は東武から徒歩10分。問い合わせは、開設準備室(☎048・1221)へ。